

家庭教育応援NEWS

右の二次元コードから、閲覧・ダウンロードができます。→



福島県教育庁南会津教育事務所 総務社会教育課

「ふくしまを十七字で奏でよう」 域内表彰式

事業開始から23年目となる今年度は、県内外から38,069組の出品がありました。1,138組の応募があった南会津域内からは、2組の作品が県の表彰を受け、各校で授賞式を行いました。

【絆部門 優秀賞】

大成功 屋台上演 祇園祭

南会津町立田島小学校 6年 湯田 颯空 さん
祭り後も セリフ飛び交う 家の中
母 湯田 佳代 さん

<作品づくりのきっかけ>

湯田 颯空 さん

屋台歌舞伎保存会に入って3年目になりました。屋台歌舞伎を大勢のお客さんに見てもらい、大きな拍手をもらいました。役者として演技できたことがうれしかったです。

湯田 佳代 さん(母)

お祭りの屋台歌舞伎も無事終わり、ホッとしたところでしたが、家の中では永遠と歌舞伎のセリフ。部屋でも、お風呂でも…1人で全ての役を演じていました。



<湯田 颯空さん より>

3か月くらい練習してきて、やりきったという充実感を十七字にしました。屋台歌舞伎は中学生になっても続けたいです。

今回、このような賞をいただけて、素直にうれしいです。

令和6年度キャッチフレーズ

～ 想いを繋ぎ 想いを届ける 十七字 ～



<大竹 早紀さん より>

十七字の作品を作る中で、日々の出来事や娘の成長を振り返ることができました。

親子の絆を深めたり、ふるさとのよさに目を向けたりする素敵な機会ですので、これからもこの事業が続いてほしいと思います。

【ふるさと部門 佳作】

暑い夏 しゃんぎりの音に 胸おどる

南会津町立田島中学校 3年 大竹 乃愛 さん
過ぎし日の 自分と重なり 胸熱く
母 大竹 早紀 さん

<作品づくりのきっかけ>

大竹 乃愛 さん

祇園祭は毎年楽しみにしている地域の行事です。母と一緒に「祇園祭を題材にしよう。」ということになり、作品を作りました。

大竹 早紀 さん(母)

地元の祭り(会津田島祇園祭)ではしゃぐ娘を見て、同じ年の頃の自分と重なって懐かしく感じました。



域内の作品をまとめた『南会津域内優秀作品集』を南会津教育事務所HPに掲載しております。「南会津域内 第一次選考通過作品」69点と「南会津域内審査 奨励作品(スマイル賞)」71点が掲載されています。心温まる作品をぜひ御覧ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70510a/>

右の二次元コードからご覧いただけます。→

